松前町学校保健会だより　第八十八号

発行／松前町教育委員会　編集／松前町学校保健会

健やかな成長を願って

松前町学校保健会長
樋口幸男

平素から、学校保健会の活動推進に対して多くの皆さまのご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

当会は松前町の小学校・中学校・高等学校の学校保健の振興を図ることを目的に活動を行っております。「心身ともにたくましい子どもを育てる」という重点目標のもと、学校医や学校歯科医、学校薬剤師、各校の教職員が協力し、活動を推進しております。

さて、今年度、5月に総会が開かれ、活動が始まりました。今年度も昨年度の反省を生かした事業内容となっております。

11月には渡島学校保健会Aブロック（松前町・福島町・知内町・木古内町）研究大会が福島町立福島中学校で開催され、全校生徒による「生活習慣病とその予防～癌～」をテーマに公開授業と講演会が行われました。当日は松前町から10名参加しました。

また、12月には毎年開催している、学校医、歯科医、学校薬剤師と各校の養護教諭、松前町役場保健師が、子どもたちの健康に関して意見交換をする「学校保健会懇談会」も実施いたしました。

今年度は取り組みもほぼ終了しましたが、今後は「学校保健会懇談会」で話題になりました松前町の学校保健に関する成果と課題を受けた取り組みについて再度交流する場を設ける予定です。

このような取り組みを通して、松前町の児童生徒が健やかに成長できるように活動をしております。これからも皆さまのご理解とご支援をお願い申し上げ、挨拶とさせていただきます。

歯科健康教室

今年度も町内の小・中学校に歯科医が出向き、歯科健康教室を実施しました。これは虫歯のでき方や歯肉炎の起こり方などを説明し、歯の磨き方を直接指導するものです。この事業は松前町の健康推進の事業として毎年継続して行っております。

11月21、22日の両日、松城小学校で歯科健康教室を開催しました。子どもたちは、「おやつの食べ方」「歯周病について」「歯は体の一部であること」「あいうべ体操」などについて学びました。説明を受けた後、一人ずつ自分の歯磨きの仕方を歯科衛生士の皆さんに確認してもらい、指導を受けました。

学校保健会懇談会

12月10日に松城小学校を会場に学校保健懇談会を行い、松前の子どもたちの健康状況について話し合いました。

松前の子どもたちは虫歯の未処置率割合や肥満の傾向が二極化してきていることが話題となりました。

この肥満の傾向を少しでも減らすためには「各校で運動環境を設けることが必要ではないか」という意見が出されました。そこで、各校では今後、児童生徒が手軽に楽しく取り組める運動環境設定の工夫を図っていくことが大切であることを確認しました。

また、各校において今後も保護者との連携を密にして健康課題に向き合っていくことが大切である、という共通理解を図りました。